

科目名	専門演習ⅡA	
担当者	畑井 清隆 / HATAI, Kiyotaka	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 4年次	
	読替科目:平成23年度以前入学生「専門演習Ⅱ」(ただしⅡBも修得すること)	
科目概要	授業内容	ゼミ参加者は、事前に判例及び教科書を読んだうえで、参加し、授業では、判例担当者が、判例の事実、判旨、コメントについて、レジュメを基に報告する。その後、その判例について、全員で、質問し、議論する。
	到達目標	①判決書を正確に読むことができる。 ②判例評釈を作成できる。
授業計画	(1) 授業の進め方 (2) 募集・採用 (3) 紛争としての解雇 (4) 労働契約の終了 (5) 労働契約の期間 (6) 就業規則、労働契約の変更 (7) 平等原則 (8) 労働契約の基本原則 (9) 賃金 (10) 労働時間 (11) 休憩・休日・時間外労働 (12) 休暇・休業・退職 (13) 配転・出向・人事考課 (14) 人格と自由の侵害 (15) 企業秩序と懲戒	
自学自習	事前学習	・判例、教科書を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・判例を報告した後、判例評釈を作成し、提出すること。
使用教材・参考文献	【教】水町勇一郎『労働法(第4版)』有斐閣 2012年4月(刊行予定)	
成績評価方法と基準	<基準> 報告・判例評釈が基礎的水準に到達している場合に合格とする。 <方法> 報告(10点) + 質問・議論(5点×15回) + 判例評釈(15点)で評価する。	
備考		